

Information of Kagamifuchi

2025. 2. 14 新潟市立鏡淵小学校

2月3日 全校朝会 校長講話より

立春を迎えて

昨日は節分でした。おうちで豆まきをした人もいると思います。

節分の次の日は、「暦の上では、今日から春になりますよ」という立春になります。いつもの年だと節分は2月3日で、立春は2月4日なのですが、今年はそれぞれ一日、早いんですね。その理由は、地球と太陽との関係にあるそうです。「なぜ？」と興味をもった人は、ぜひ調べてみてください。

節分の日に「豆まき」をするというのは、千年以上も前に中国から日本に伝わってきたと言われています。中国では、豆を「魔滅」と表すことがあるそうです。ずいぶん難しい字ですね。

「魔」は、悪いことを引き起こす、悪魔とか魔物のことです。

「滅」は、追い払う、退治するということです。

豆まきは、鬼に豆を投げ、「悪いこと、よくないこと」を追い払うものなのですね。

やりたくないなあ
いやだなあ めんどくさいなあ

よわい心 (こころ)

さいごまで がんばろう

つよい心 (こころ)

皆さんは、1月に立てた「めあて」に向かって頑張っていますか。

時々、「楽（らく）をしたいなあ」「めんどくさいなあ、やりたくないなあ」という気持ちに負けそうになることもあるんじゃないかと思います。そのような弱い気持ち、弱い心は、私もそうですが、誰にでもあります。

でも、皆さんは、弱さとは反対に、「大変だけど頑張ろう」「最後までしっかりやろう」という強い心ももっています。弱い自分に負けず、強い心でこれからも過ごしてほしいなと思います。

(後期始業式で話をした際のスライドをダイジェスト版で提示)

ずっと前、10月16日の後期始業式でお話をした時のスライドです。あの日、皆さんに、次のようなお話をしました。

季節は秋から冬へ そして春へと移り変わっていきます。
「卒業と進級の春」は意外と早く近づいてきます。これからの後期を後で振り返ったときに…

「あのとき、もっと頑張っておけばよかったな…」
「本当は、もっとやれたかも…」
「あのとき、こうしておけばよかったかも…」
「あんなふうにしなればよかったかな…」
という「心の忘れもの」をしないよう、一日一日を大切に過ごしていってくださいね。

後期の始業式から3か月半が経ちます。「ここまで早かったな」「あっという間だったな」と感じている人も多いのではないのでしょうか。

後期がスタート
秋から冬へ **そして** **春へ**

- もみじウォーク
- なかよしタイム
- 文化フェスティバル
- けんこうアップ週間
- どんどんまつり
- 書初め

- **ありがとうウィーク**
- **委員会の引きつぎ**
- **後期 終業式** (3/21)
- **卒業証書授与式** (3/24)

これも、10月に映したスライドです。たくさんあった後期の行事、活動も皆さんの頑張りで成功させてきて、残すは卒業と進級に向けたものだけになりました。

今、「6年生 ありがとうウィーク」に向けた準備が始まろうとしています。

これまで6年生の頑張りを見たり、思いやりや優しさをいっぱい感じたりしてきた1～5年生が、「今までありがとう」「これからも頑張るね」の気持ちを伝えられるよう「ありがとうウィーク」について考えてくれています。

全体の計画づくり・準備をリードしている5年生の姿も本当にすばらしく、感心しています。「ありがとうウィーク」は、皆さんの感謝や決意の気持ちが響き合う、すてきな期間、すてきな会になると思っています。

もうすぐ6年生は中学生に、5年生は最高学年になります。1～4年生は学年が上がり、優しいお兄さん、お姉さんになります。保育園・幼稚園の年長さんも鏡淵小に来ることを楽しみにしていますよ。

4月、「心の忘れもの」をせず、新しい学校、新しい学年でよいスタートを切っていけるよう、強い心をもって2月を過ごしていってくださいね。